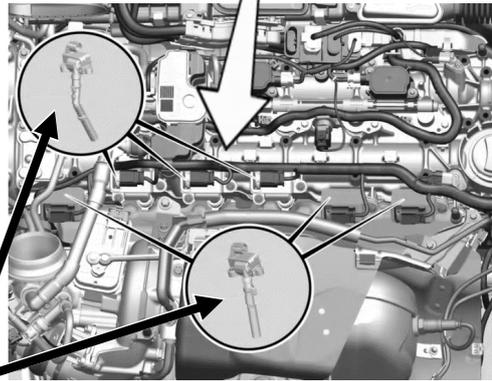


改善箇所説明図



不具合発生箇所

点火コイル

エンジンルーム

注: は、交換する部位を示す。

エンジンの点火コイルにおいて、製造設備の保守が不適切なため、2次コイルの配線が長く、回路内で短絡が発生して高電圧が生成できなくなり、影響を受けたシリンダが失火することがある。そのため、エンジンの出力が低下するとともにエンジン警告灯(MIL)が点灯し、最悪の場合、排出ガスが基準値を超えるおそれがある。

改善の内容

全車両、点火コイルを良品に交換する。

識別：車台番号の付近に黄色の識別ペイントを塗布する